九十程度に止まるのでは無い 五日の関田首相の答辨を繰返

をも引込め去る

に仰いであるが最近 は無いため原料系は を無いため原料系は

金の儲かる當と、日本抑壓の米國にソ聯承認取消論擡頭、

きたのは、夜もだいぶ更けてか

病院から、友書博士が踊って

暗い取込から、

何かに拗ねてる

「脈かこ」 あつたる

門前で、自転車を除りたとき

るらしい壁の泣いてある壁がき

「がこの結果を招來

内五十餘男元は外屋には他領七百九十二五

変すべきでなからう

京藩、歌逸迎は海友會のみに軍縮全種山本代表一行あす新

持ちの者あり?

口が来る四月から

一個では、 一面では、 一面で、 一面で、 一面で、 一面では 一面で、 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一で

地区對運動者中に怪訝な面質組合川類で議會の答響に

一着釜山から名古屋

際士は、急いで女性を入ってこえて来たのだつた。

へつた戦

てるたが、別にでも、おびやかってあたが、別にでも、とな中が、二人がよって人がよ

なりましてこ

と、云ふと一様に、

会 金銭の内容に係るから言

洲領に入った

でなったので交渉成立のたて満洲國代表の引揚げとま

せる現在のソヴェットが赤田外相 經濟的計畫に没頭

化宣傳に使用するやうなこ

の所見を明かにする」との答 体的数字を明示するか將又數時期に於て何分 が、此の回答に於て政府が具

学は示さず単に設定を設置する 一学は示さず単に設定を設置を表 一個を下する重要なる鍵とみら 一個を下する重要なる鍵とみら 一個を下する重要なる鍵とみら 一個を下する重要なる鍵とみら 一個を下する重要なる鍵とみら 一個を下する重要なる鍵とみら 一個を下する重要なる鍵とみら によつて農村野策に関する鍵となら によつて農村野策に関する によって農村野策に関する によって農村野策に関する ではないので結局金 との硬論もあるので政友會の を関示するの必要なし との硬論もあるので政友會の とのではなが にはこの登備金 が極度に尖鋭化す

をもつて通传しべつた に関し外襲古共和國代表とし

年前新京に着任したものであるじあで赴任の豫定詞氏は五課に轉動、十一日午前十時登課に轉動、十一日午前十時登記級氏は今度本社銀道部貨物新京課貨物事務所貿物助役丸

本長野勳氏(高鐵社員)七日午後十時三十分着大連から大和ホテル投信 「一年後九時常京城から大和ホテル投信 本は本登氏(満鏡社員)同率 大和ホテル投信 本古質統一氏(大連商人)七日午後五時三十分着大連から大和ボテル投信 本古質統一氏(大連商人)七日 の大和ボテル投信

丸尾驛助役

北平华

官紡績の

設置を計畫

發國通〕人口百

その日ノ

五日の豫事總會で に關し政府は岡田首相が去る 前中に閣議を開き最後的態度 東京國通》爆弾動職後始末 特に基き入日午後又は九日午

自治を闘り一方之によつて失 自治を闘り一方之によつて失 業者を緩和せんとし過日來陳 たが今同第一着手として差當 たが今同第一着手として差當 の工場を設立し場合に依つて

接近してゐる第一線に到着し 五日漢洲國ッアガンオポ監視

船田中君(政) 北銭交渉の 成立は急がれた様だがこれ は日y間に何か不職條約締 結と云ふ線な次の重要問題

算第一分科會に於ける主なる 質疑は左の如し

がける軍事施設或は満州國 がらで他軍はない がらで他軍はない

外相第一分科會で答辯

しては何とかして圓端解決

政友の態度如何で

像備金の擴大も引込める

閣内にも硬論出づ

難き

上げとなり滅鍼の理 されてゐた一般 されてゐた一般

月

1世 2本 43 教服

tr AA

ニーナー 門門 エーナ 無数線別

南

口

令官

数行所 新京日日新京日日新

中谷時計店旅部

塚田大佐其の他幕僚 司令官は板垣参謀 関

特殊運賃秘密割引を解消

いでゐたが當局に於ては接收後に於る急速なる改變による人心の動搖を恐れ漸進的改良主義を保持して居り、運賃のの標準運賃たる一キロートン三銭五厘となし。消鐵本線と共に名實整つた滿洲の重要幹線となすべく各般の準備を急 如きも從來の不可解なる金ルーブル建を先づ國幣建 に改めると同 時に多種多樣 接收近さ北鐵向後の運賃率を如何にすきべかは各方面より注視せられてゐるが、經營を委任される補鐵としては國鐵 を敷へてゐた政策的な特殊運賃秘密割引を解消する程度に止め滿鐵の理想と ン三銭五厘制は將來の運賃改正に俟つことになつた

ーキロ 一心主義 强化されん

する

北鐵問題で | 推奨 せられ今後の動

院獲算第六分科會(鎌道)に東京國通】內田敷相は楽讃

倆蒙國境交渉に

外蒙側代表任命

問題釋明 鐵相關門隧道

満鐵の收益上に大矛盾

不満の意を洩してゐる

91年度より豫算計上を傳へ 和二年度より豫算計上を傳へ た旨釋明するところあつた のれた顧門隧道工事の着手は 於て高橋壽太郎君(民政)の 内務の架橋設と鐵道省の隧道

解散を回避するはそも如何

貴院側不滿

の意向

商相重大言明を爲した で知き重大言明を爲した で知き重大言明を爲した で明田商相は加藤鐐五郎氏(政友)の質問に對し鎌銅國策に関して左問に對し鎌銅國策に関して左

慶田外相 従来の業績よりみ て北戦は優に利益を奉げ得 ると思ふ、支出倒れになる ことはあるまいと考へる、 満洲國と闢東軍との間に話 は進められてゐると思ふが 現在何も聞いてゐない、將 現在何も聞いてゐない、將 現在何も聞いてゐない、將 第〇〇〇司令官等を開

孔子廟に

參拜

▲鐵銅國策問題
一、中島商相當時政府は鐵銅一、中島商相當時政府は鐵銅の大合同を計
で起し鐵鋼の大合同を計
でを起し鐵鋼の大合同を計
でを表し、當時と現在とは四
画の情勢全く異り此合同は
当時ので急激な市場の需要に

事があれば良く其の知識自社の新設出

近擡頭し橘鎌の配當抑制され、東京図迪」浦鐵改組案が最

に、佐々木に興気になってゐる

「魔」 お父さんだ、お父さん 概士は、別に続ったらしい師 であってか

だ。何をそんなに泣くのか…

かりまや吳服店

新京日 本橋通

もう、だまりなさい」

と、云ひながら、部屋中を歩

れば印度濠洲銑鏃の輸入をしめたのであるが尚不足なしめたのであるが尚不足な

滿鐵配當

たのだった。それで、既も、 に、いな験んでしまつて、候か たのだった。それで、既も、 を が、

總長言明林對滿事務局

きこえたやうだつた。

脚壁のはうを、ちらりど上映で象を置るやうに答えた。そして

新京 銀座

類を置るやうに答えた。

と、女中のひとりは、博士の

即にしたところで別り見た。

の活況で銑鐵 可する方針である 査適當なるもので 孔子廟に参拝、廟前に叩頭くの多忙の中に突然日程を變更の多忙の中に突然日程を變更

漸州國受人連に深い感銘と敬楽内に立つた張教育應長其他 て去るに忍びざるものゝ如くこと長時間感傷無量の面持に 應ずる爲 の新設を認可したも光頃日本鋼管會社の

廟の荒廢 に慨嘆

『延吉に入つた 左の如ぐ語つた ・分龍井飛行場賞、 慕の念を興へたが、孔子剛参

が出ては、この場合的と答え 特で続してあるのだった。

うに、一

『まだ、お出かけになりました

和洋雜貨

と、云つた。

第一は満洲國の王道政治が今回東部満洲観察の目的は

が私の胸中のプログラムの目的の中でも孔子廟の書拜の中でも孔子廟の書拜 まで王道仁政に鼓腹してる まで王道仁政に鼓腹してる まで王道仁政に鼓腹してる

延吉着

カメラと材料額様とアルバム

乾寫

電話三三九〇番

著名商店案內

最後の切れ

女八人感激時代=□

限りある人生=夏川商江佐

٤

娘 @

にゆかりの深い

地政治の指揮精神は中で満洲 の深い古い都で

であらうが、古林商埠地の一角に忘れられたるもの、一角に忘れられたるもの、如く前でる人もなく荒陵に如く前でる人もなく荒陵になられてある、私は懐嘆これを外しらせざるを得なかった、よろしく吉林の日満んにより王道國家のシンボルたるかの孔子廟が速かに修築され参詣人の随を接する日の來る事を切に希望する日の來る事を切に希望する日の來る事を切に希望する日の來る事を切に希望する日の來る事を切に希望する日の來る事を切に希望する。 でも、あたし、すりかしたくないと思ひますわった。から云つ

は開幣に行はれるものと鞭 御旅行と 旅館は たとへ、値かの間でも、世間 たと、一眠も軽く、原世子の参わけではなく、いつものやうに をかためてしまひたいと云ふー

政府の妥協工作





采酒 西村

新京八十時電話三四五人都

清 洒菊正 宗特 约店帝國生命保險代理店



拿和

電氣の店

し振りで、ふつと、父親らしいのと、見つめてるた際士は、久 かしつけてから、ほつとしたや おぼえた。さうして、やつとい 久皇 雌* 段楚 化粧品石鹼、各種帽子毛布、膝掛、防寒用品 著音器、寫眞機の店

電話三人七三番



交渉開始を正式通告 で林對滿事務局總長が佐原君 態とを考へて後のことかしら の質問に其意無しと言明した

のだった。 を考へてゐるわけにも行かない、感情が、職をもたげてくるのを云って、單に、既の思惑ばかり、し無りで、ふつと、父親らしい 野春を、もつと、もつと樂しみ の気もちにも、深い運搬と同様一段、殴りにおちて行く陸を、きてゐる累世子は、さらした即一をして、自分の瞬の中で、 るのだった。 云つて、壁に、母の思激ばかり おいといふ類もちも、多分にあ「狐の歌の様子に腕を聴すと、織者を、もつと、もつと樂しみ」りに自分の概念へ聞うた懈士は そこには、自分と云ふるのと

既を通してるた。 近づいてきていノクノする者が 能から持ちかへつてきた影響に と、間もなく、扇下に足者が

第二二五人

東子的下條 金牌受價 暗南 嶺勇 士煎 餅 金牌受價 暗南 嶺勇 士煎 餅 名物の店 修 長 新 嶺勇 士煎 餅

事 官吏消組問題質問に關 まる

ると思ふ、消費者と在留商のを制造した。

だけ消費組合を作るといふだけ消費組合を作るといふ に至つてはその興意がはた して何れにあるのかを解す

なしつ」この根本新藤法の体 を受くるのである、行僧一 百日間の生活は實に文字通り の荒行で法審經寺境内にある 遠壽院大加行堂と稱する天井 に七五三縄を張り廻らし窓水 白粥几骨將死環機事悔聖胎自 東二條通十一番地バー上海の東二條通十一番地バー上海の東二條通十一番地バー上海の東二條通十一番地バー上海の流流、婦人用オーバー流、婦人用離時計一個を物取してゐるので新京層に国出たに長貴が急行檢證を行つたところ犯人は内部の事情に通じて

経三昧に送り毎日午前三時よ り午後十一時までの間七回の 水行をなし「操浴廳後座」の句を 様り返し唱へつゝ身心を浮め 見管行道精進の生活をつざけ の供師よりの第三相承と云ふ秘傳書類の書寫。 日よりの第三相承と云ふ私傳書類の書寫。

ルントゲンが生物に作用する場合白血球は一番よく破壊され血液の中にある主成壊され血液の中にある主成なのなりレインが流れ出て水が、このメタレインの作水が、このメタレインの作水が、このメタレインの指数に作用す

新京滿業際院レントダン科響 和六年一月大阪帝大醫學部に 個學し、理想的診療科教室長 相次経済のもとに「ヌタレイン酸」の作 用と題する論文を完成し、昭 和八年四月論滿今日に至つた ところ、去る 七日右 論 文は いよく、教授會を通過し、昭 位を授興されることになった

一當籤引換は

ご七日です

監報新京の店員訓練所は最初 ことに職入組合で立案されて るたがかくては相當な日数を を含堂の第一集會場を借り時 高こと」なつた、場所は當分 公會堂の第一集會場を借り時 のでは五人宛各自に出席する ので中々とし十人居るとこ ろでは五人宛各自に出席する あので牛々とし十人居るところでは五人宛各自に出席する ことゝなつた

るるらしく捜査中である 從事員 講習生募集

解雇廣告

元貨原相長

阿川順茂

讀者優待割引券 (一姓)

主催新京日日新聞社

マニ月九日豊夜二四

明朗漫談三人族のタベ

店員訓練所

大連運信局で運信從事員需習 大連運信局で運信從事員需習 一、 資格 中等學校 へ乙種實 書際校を除く シ以上の卒業 上で於て滿二十五才以下講習 十一、 世級兵現役に關係無き日本 人男子

中、第二次試験—三 明日、第一次試験—三 東の警定 七二〇の日本で

八、三〇 経済市況 (東京) 一〇、四〇 経済市況 (東京) 一〇、四〇 経済市況 (大連) 一〇、四〇 経済市況 (大連) 一〇、五九 時 報(東京) 一〇、五九 時 報(東京)

大經路八三ノ一(電話六一三九番) 原和十年二月五日 明和十年二月五日 一十 ダヤ洋 行

石川縣人各位

讀者優待割引券(一路)

主催新京日日新聞社

明朗漫談三人族の夕べ

マス倫此際未入會ノ方へ左記へ御申込ヲ願無親會ヲ左記ノ通リ開催致シマスカラ奮テ

本倉ノ總會ヲ銀本

太陽ホテル(永樂町一丁目)二月十二日午後五時中

雇

申込所

所 土 地 局(大瀬戶) 端 鲜 運 輸(中 井) 《電話四九五八番》 新京中央通二三番地溝維運輸內 有川縣人會事務所

東徳洋行新京支店の場合に依り本日限り帰屋教し西今第店と何等職係無之に付貸金罐告仕候 第二十 日三一新京入橋町二丁目三一新京入橋町二丁目三一 第二十 年 大

五二〇 コドモの新聞へ東京) 五二五 無象道網、番組豫告 六、〇〇 ニュース (東京) 八二五 無象道網、番組豫告 文教部督學官 文教部督學官 文教部督學官

新京東二條通七八

本語者へ履歴書持豪來談 ・市内 = 確實ナ保置人ヲ要ス ・市内 = 確實ナ保置人ヲ要ス

富士屋タクシー

館原田組

電量七五七番出張所

外交員急募

の研究酬ひられて

用だといふ學説を各方面か の本体について説明したも 五ら立證するため長橋教堂で のである だ私の今度の研究もその一 でレントゲン界における研究 ☆ だ私の今度の研究もその一 でレントゲン界における研究 ☆ 本体にどうして作用するかそ てゐる 機械工具

人、三〇 時報、ニュース 電氣冷藏庫

連轉助手捕はる

逃げ廻つて山海關で

| 本天北市場大登舞歌より中央| | 本天北市場大登舞歌より中央| | 「空間演より) | 「空間演より) | 「空間演より) | 「空間であるマルクス

襖專門

梅ケ枝町四丁目十四番地

勝乞ふ ・ 洗濯外交員 敷 名 洗布所 東

京京合

外科、性病科 同仁醫院 第七年三丁月

堂 ●診療時間●

日曜祭日午前中

段春座

八日より二日間

醸造元より値上をなし來りたれば止 なく左記の通二月三日より値上致し

酒精一罐 新京同業者一同 七圓五十錢宛

薄利多賣 求は

出日の楽談院赤字公債委員會 において小笠原代議士から質 間した滿洲既官吏消費組合間 関に對し川越對滿事務局大長 が消費者と在留商人との間に

人間には決してそんな妥協

と打合せ、市中各機關と協調 り九日午後三時哈爾濱より來 り九日午後三時哈爾濱より來 り九日午後三時哈爾濱より來 り九日午後三時哈爾濱より來 り るなど準備に努めてゐる 無に因みの歌曲を吹奏せしめ 悪に因みの歌曲を吹奏せしめ

日九月

二年十和

大荒行成満のラジオ放送 十日午前七時点から

聯合大

換へた商品券は一萬九百圓で も商品券が残るのではないかを行つてあるが七日までに引 の引換では今年は四千圓近くを行つてあるが七日までに引 の引換では今年は四千圓近く 今頃のやうに毎日二百圓内外 換期間も後七日間であるから 誠末聯合大夏州の 景品券電籤 まだ五千百圓が残つてをり引 説末聯合大夏州の 景品券電籤 まだ五千百圓が残つてをり引

まだ五千百圓殘る

なきを奇貨とし篳笥の鍵を破 題端 (二二) は事務室内に火 をあり出すりと、運轉助手金 軍人九△商業一〇一△工業 二△請負業九△料理店業一 日入業二△艦人二△継業七 △不詳七

あつた (寫

寬城子踏切線

資存合

着工協議

●二鳥の人 一時を繙ふとと なく元を正し正し進むべし 卵と未と丑が吉

銭湯で聞いた話第一話

吉川着子、阪本武、竹內阜一田中、絹代飯田蝶子主演

中と子が吉 の人 後を助る人排す の人 後を助る人排す

●蒲田オールサウンド版● 松竹第一主義の名作陣 松竹第一主義の名作陣

に設砲し重

人口の増加に伴び種々犯罪件や数が一千二百七十一件、人員二千二十九人に及び内荷國人の件数が一千二九件一千七百六十三人に及んである、これが種別を示せば

新規さんだ▲そりやさうと。

障の髯に無を折るな

●新田浪曲 4 1 キ 1 特件●

噫乃木 將 軍

より強くなる

質に移るべし

平五郎兄弟

日上の指置吉断にて事を開

結城一郎時代劇轉向

守備除設置

なかつたが、同年十二月に至 一般器住者の増加に件ひ観察 者其他の来往も多くなり、本 月になつて宿屋薬が一戸出来 た、然し當時はまだ大して来

治四十年も暮れて新に四十

八口增加遲々

本 一犯 罪 も 増 加 消入員の調査を行つたがそれた。 書間人二十二、 併國人二 九、 書間人二十二、 併國人二 九、 書間人二十二、 併國人二 九を職業別に示せば















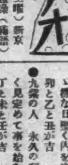




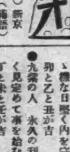






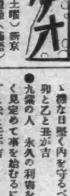


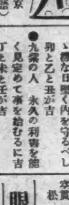


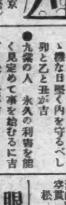


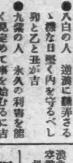


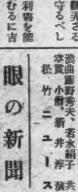




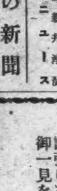


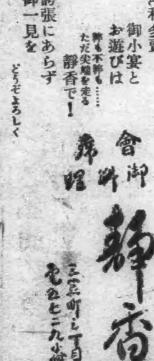














トラが情然と城に勝つな時、が許されなかつた。タレオパ

月新譜

調さの地

新京大和通四七

今田

商

商店

十日登賣)

敷倍効能ある 家庭温泉薬

素

松水和風

り自烈してゐた、苦しい呼吸

一人迄

オランイセレナリシュ・サンス は、アンダルーサ

異ないなのセレナー

リンタ 登 晴 れ て

高級

メー イツテング・フィンガーブンチ サザーン・エコーズ

大角湯田

コードの

夜

一日より記念公會堂で上映 豪華絢爛篇

主催新京映畵鑑賞會

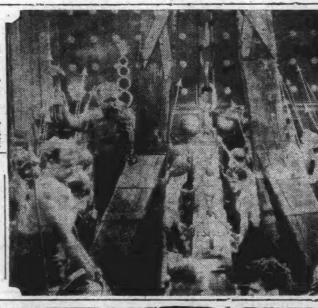
プレオパトラの鼻がもう一 別の歴史は確かに今日のそれ とは遙かに違つてゐたであら とは遙かに違つてゐたであら フロローグ

ラの美貌は我々の常識的思念でことほど左様にクレオパトでことほど左様にクレオパト 界文明史の第一頁を飾るロ を遙かに乗贈してゐたに違ひ

マとそしてエデブトである

ふれた、やがて彼女も粧ひ

女王 の座につき毒蛇 『挨及の御代しろしめす





事業級 莲 2



地方特約店募集

上松町原野夫摘 部 久 基大

★コロムビア液晶曲集 大銀鈴のワルツ ★八の大おけ

大果龍江節

静か会 本部 二人 言列丸

のT型可定型 あたた人力を あいフピアを

一般賣元 新京大經路四馬路角の家庭には必需品であります郷城職を乞むの明明を

髓福長公司

電話六三九六番

教育等のも子

銀ある 時電三三00世 000 览語 四六九省

銀貨曜

特 所に述せばウチ組動に生ぜず 願ひます 御方は同病患者を御哀れみ人助

常御使用の方は色を白く肌を美しく過にて洗濯板もよろしい 臭がぬけます

移轉先

新京永樂町一丁目四番地

八島通より東入二軒目わかもと向

主任産婆 宇 野

電話五九四七番

博愛產院

神経痛●リウマチス **子宫内膜炎●一般施人病**

▽適應 症△

院時入院及御召に應し申候間不相變御愛顧希上候 **序院朝日通より左記に移轉致し從來通旅整歸賭姉の診察及助鑑育見法の御構講に獲事し** らせ

支本 店店

柑橘、青果委託賣買 フ福田支 特約店 歡

電三〇六〇番

室明二丁目



▼大衆タバコの王座▲

私の大場よ(アルツ) 私の大場よ(アルツ)

リーカ合奏

「ラムンチョ」への附随音樂

ンヌ交響楽園

P (343)

ム 雪 絃 樂 服

まるの後」より十二曲 リピアルト

交響曲39番

協會交響樂團

ーノ・アルター推揮

チェロ 美福和第六書ア ダ デ オ

M·マレシャル

ニノン・ヴアラン

ツイゴイネルワイゼン

E・ローランド

オンルヴェイグの歌 オンルヴェイグの歌

ヴェラルツ

世ード・グルスキン

テロタンゴヤ社機関

コロムビアを吹い



地蔵の強大セロ痔(雑は一度で効目が判る

一代の妖能と臨はれたタレーもこの比類なき女王の容色 ・もこの比類なき女王の容色 と頭領に心事はれ、トレミー を心にきめてゐたが、態の講 となつた今のシーザーにはタ となつた今のシーザーにはタ

シーザーにき後の細馬では オクタヴイアンが元老院に推 オクタヴイアンが元老院に推 され執政となつた、新執政アントニーは埃及遺伝を叫んだ 類友シーザーの役響の血潮が 冷く赤く…沸つた大軍を率る

つた、タレオパトラはショー王と勢力争ひの最中

中度 東極の絶求、独

(±)

ワーレン・ウイリ D イリアム

リデット・ コルベー ル主演

B

ウイリアムの共演………このスタラムによる變動極りなき肉慾損寫の戀愛史顧タレオペデミル監督、名花タローデット、コルペール主演、ヘンリー、 ウイルコクスンと、ワーレン ウイルコクスンと、ワーレンパラマウントの巨匠セシルB

によい最後だ、羅馬人に征服

城市

銀 編 か 略 現 現 酸新春京大新 柳宗金部編 本二三吉

非灰小 梅

さこ即小

*

を心からいとしく思つた、し 情を知つた、生れて初めて男

るが度の向よい。 基后 朴园 L 文中 大川 で 子 代い子

その味ひその香り 邦人向タバコの白眉 定評既に在

マーキュリー

にはデビューするとの事だか ち今夏上期に於て當地とした。 、大口は日本麥酒キリン、サット 製造計畫を進め、五、六月頃 にはデビューするとの事だか ち今夏上期に於て當地ビールの の一次では日本麥酒キリン、サット にはデビューするとの事だか の一次で調査が日本人向ビールの の一次で調査が日本人向ビールの の一次で調査が日本人向ビールの の一次で調査が日本人のビールの の一次で調査が日本人のビールの の一次で調査が日本人のビールの の一次で調査が出ている。 にはデビューするとの事だか の一次で調査が出ている。 にはデビューするとの事だか の一次で調査が出ている。 にはデビューを表表で言地とした。 の一次で調査が出ている。 にはデビューを表表で言地とした。 にはデビューを表表で言地とした。 の一次で調査が出ている。 の一次ではいる。 の一ないる。 の一ない。 の一ない。 の一ない。 の一ないる。 の一ないる。 の一ないる。 の一ない。 の一ない。 の一ない

新 五枚 川 高公元元 金 票 191次 1811 09世紀 金 票 191次 1811 09世紀 181 09世紀 1811 0

貸出−貸金三九〇、二七六圓 ○○△阿牧三九五、一三五 圓○○△月来残高六六九、 二八三圓○五 たは新加入者十九名(八九口) で月来租合員數は六百八十人 三千四百二十口である

大大と茶道具の店

市價買して

万間商會宝冠部

0

用

命

殿兄弟商會

二日八二番

產

品品

よつて今年の最作は全滅の憂 目を見るものと目下関係方面 では之が絶滅に主力を注いで

新京金融組合の一月中の成績 1位を一受人一八六、九一六個 九五△拂戻一七八、八一八 10四七△月末残高三八九、 一二八個一〇

あんまは

特別廣告

取扱懇切の保險は信用厚く

政制一組大部

天狗。

松花歩ん

電五六四三番

仁和

a 第 第 行

命

ル製造を計畫

パーセント、内に届するも

新京貨物事務所扱ひの一月中 領職係五萬國合計五十八萬一 千頭で昨年よりも機分減少で ある

丁に属するもの 11二、47人 下に属するもの 11二、47人

大地本人 ひき取らずの 東京は今奥地行き綿布の大洪 こと」して綿布はどしくと 水一関際辺織では千五百年の 本から送られてあるが一方泉 大でも足らないので七日宮原 た後藤貨物主任に事情を話して 後藤貨物主任に事情を話して ないのでも見らないので七日宮原 た後藤貨物主任に事情を話して ないのでも見いる 本から送られてあるが一方泉 大では長は輝貨物事務所に至り たを襲約したものが開税改正で 四、通絡三十九萬四千四、京岡市主文品の手配をした後でどう 線陽保五萬國合計五十八萬一中 注文品の手配をした後でどう 線陽保五萬國合計五十八萬一日 立ることも出来す双方がこの 千国で昨年よりも幾分減少では 値上りによる損失を負擔する ある

電氣治

大阪 大阪 東四周路十八 公 釜 旅 舎 公 釜 旅 舎 本子治療院 一本子治療院

李天出張所書記二二一六番 大班支店電公二二一五二番 大班支店電公二二一五二番 大班支店電公二二一五二番 大班支店電公二二一五二番

本から送られてゐるが一方奥 地満人職入商はこれをどうし でも別取らないので中間にこれを収載で新京の綿布商は全

古(主)

大は日本及中華民間以外の外 すが、 哈爾濱

是は日本で香上銀行等と申し

獺の贈

第二回 1志芹二分三第二回 1志芹二分三第二回 第二回 1志芹二分三 北三共建築事務所電西九四三建築、北京計 蔡新京ビ

大に税務行政事務の統制が如 て関地割分案が可決せられ國 である 大に税務行政事務の統制が如 て関地割分案が可決せられ國 である 大に税務行政事務の統制が如 て関地割分案が可決せられ國 である 大に税務行政事務の統制が如 て関地割分案が可決せられ國 である 大に税務行政事務の統制が如 て関地割分案が可決せられ國 である。此の側分により積弊 上記 である、此の側分により積弊 上記 である。此の側分により積弊 上記 である。此の側分により積率 上記 である。

不當對日關稅と

「東京國通」問題のシリア委 任統治領は一九二〇年四月二 十五日サンレモ會議の結果主 たる同盟國及聯合國の最高會 は統治領と決定した地方であ りまたる聯盟國及聯合國の最高會 無く委任統治國に於した地方であ りまたる聯盟國及聯合國の最高會 無く委任統治國に於て各國と がある、日本はその初めよ りまたる聯盟國及び聯合國の 一員として國際聯盟に於明 でのみ獨りフランス政府の不 たに拘らずシリア統治領に於 たに拘らずシリア統治領に於 たのみ獨りフランス政府の不

綿布の洪水で

持て余す新京商人

五気ボシン商の

電人火装のこと 電の九六七番

電話六九五六番へ ・機関型の方は ・機関型の方は ・大人五六番へ

祝町子自七四

博多屋

新京キネマ

介買

. 保管確實

電話 家屋 舖店

连大店水

客設備船

頭痛征服

はれや

個

土地 土地家屋 理管產動不

電話 賣買金融電話用達部電話 賣買金融

トを飼ひませら 新京東四條通一三 新京東四條通一三 田 島 義 大 セパート費買仲介 本印二三等船客 本印二三等船客 大郎二三等船客 大郎大郎大郎 大志る丸 大志る丸 大たこま丸 たこま丸 12 大阪商船出机

履歷書持多本人來談

及校正係 各一

石療受付

正午より午後三時まで

小內 兒

科科

杏林堂醫院

島信之

新京千島町一ノ七

滿洲改造社

軍犬報國

內和皮膚病災尿生殖器病 手術每日 慶話五三二三番

タイピスト選売間 本タイプライタ会立 本タイプライタ会立 本タイプライタ会立 社話致します 姓名在社

堂經營者

浦医院院

株式の賣買に の選挙数しますのために投資業 好人科外科

三三三三三三 你你你你你你你 爱爱奇罗罗里亚

被

软性下疳

回本

御知らせ

下度御挨拶旁々奉願候 從前通り業務罷在候間御用仰付け被思舊多より內地旅行中の處本日歸新致し 新京朝日通領事館前

行政 八卷代書事務所司法 八卷代書事務所 電話五四次四次

▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替型

玉疊







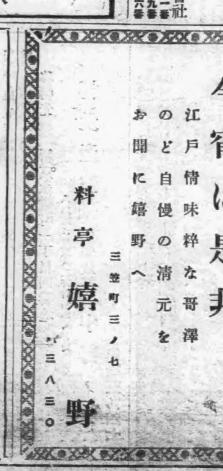


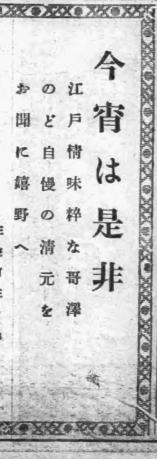


大セロ服む人

きと云ひ

あの妓は











(B

時局を非常時と信ずるか 特局を非常時と信ずるか る、また補州圏の生長には 今後相常十分の援助を製し これによつてまた我園の個 にれば大なる時機にあ る。また補州圏の生長には 今後相常十分の援助を製し これによつてまた我園の個 たり頭を重大なる時局にあ る且列閥經濟職の影響を受 けて目下我園は決して平常 の時でなくかかる意味では

長島隆二氏

を懐き八日脱黨国を提出した

八日脫黨屆提出

所以なりとして將來共かゝる誠意ある態度が持續されることを期待されてゐるたことは關東軍常局始め滿洲國側に非常な好感を與へて居り支那側が從來の如き煮え切大應協定第三項に基き支那側沾沒襲長が七日雲約通り民團の押收武器全部を携行返還し大應協定第三項に基き支那側沾沒襲長が七日雲約通り民團の押收武器全部を携行返還し

自重强硬

兩派對

蚁友內紛益

意外の形勢

方誘發のおそれ

利を確信する冒言明し左の加七日記者側と會見、政府の勝

慶繁決職を支持する判決を 政府當局は大審院が金約款

ものと確信してゐる、

◆森貞雄氏(會社員)へルピッより入日午後三時十分帝間 「一時常同 大日午後三時十分帝間 「一時常同 大日午後三時十分帝間

△本品は

海に山にピクニック

應急繃帶

家庭に學校に仕事場に

が、司法長官カミングス氏はとの醍醐が有力になつてゐる の判決は政府に不利であらう 約款股棄決議に關する大審院

人事

往來

本品の特徴

△本品は

支那側即時履行

日満當局に頗る好感を與ふ

世界の表示ので、たぶその實現を待つてある。 地蔵に特に述べたい事は今 関の對日方針は墨國一致即 方針である事である、日支 提携の根本方針は既に古く 民國七年蔣介石氏が東京に 田中首相を訪問した時に決 定したもので、たぶその實 定したもので、たぶその實

圓滿を期す

陸相 これは外交の問題であるが軍部としては東洋の平和から見て支那との關係を 関滑にしなければならぬと

時月君 極東の情勢より見て 国防費は現在以上に減少し ようとは考へないか、本會 調で齋藤庭夫君は軍部が徒 らに國防費を増殖して居る ことは世界に好職國である との念を愛まらしめると演 説したに對し陸相は何等答 が信を披漉されたい 所信を披漉されたい

(由 小國通)政友會では 侵軟兩派全く對立、鈴木總裁と主流幹 を始め後藤内相は町田商相を 部の專斷を防止せんとし、對立激化し 意外の形勢誘發するや 標準動調の後始末清算も像 部の專斷を防止せんとし、對立激化し 意外の形勢誘發するや 標準動調の後始末清算も像 ので果然自重派も運動を開始し 代議士會の決を採つてまで幹 と會見後左の如く語つた ので果然自重派も運動を開始し 代議士會の決を採つてまで幹 と會見後左の如く語つた る處あったが內田機相は首相を を始め後藤内相は町田商相を も圖り難い

鹽月學君 陸軍は今日の應答左の如し

に働きかける者へはないか 陸相 競月君 支那に對して積極的 所意

追加豫算の金額

て居るがそれは政府が現在事を望んで居る標準へられ

19 CE

おる集會の賭上で 能も被も近頃新京 に於ける石炭の懸が出た。

處置になくてはならぬ。 運動家實務家のいづれ

調を望んで居る事が誤り傳の非當時局に鑑み全面的强

大体決つて居る、綱紀間

等を不可分として解決する

明示するか否か

自相の裁斷頗る注目さる

は早計

も相當弧硬であるが、結局 るかにあるのだ、町田商相

は岡田首相が裁断を下すのであるから此際政府、政友會の正面衝突を不可避と観

不可避と

の程度まで高橋さんが認め問題は事務的追加機算をど

體決定してゐるので、残る第二豫備金擔充の限度は大

へられて居ることだと思ふ

安田善四郎

△本品は

ならぬも

もの

頁八共刊夕紙本

本 荣 忠

◆ 吉川商會

料度 坚本 金計 便器

(7 A A

○マ板板

禄甲板

日

議の

容共政策は大失敗 握手すべきは日本 事實上の親善實現を切望

是から二三週間奥に闘り響 事實の上で一刻も早く親善 黄氏が記者に語る

思ふ、内政部長就任は今後ある、北平入りは四月頃とある、北平入りは四月頃と

内政部長兼任は過重である はでも重荷とする所に更に はでも重荷とする所に更に の政情如何によつて決定す

立に備へ北鐵讓渡成

は答辯しなかつたまで、國 は答辯しなかつたまで、國 防費の增額から好職國の疑 を招く事は好ましからぬこ とで軍としては國防の重責 とで軍としては國防の重責 とで最小限度の要求をして がて最小限度の要求をして

出企圖 銀北滿進

の質問に對し左の如く同會議 居る日滿頑濟會議乃至經濟委 員會に就て川越對滿事務局大 長は八日の衆議院豫算第三分 科會に於て太田正孝君(政友) 當銀行に於てはその時異的 立場から満洲國産業開發の ためには全力を注いでゐる が、北鐵接收發同線沿線一 である。 で一一日より牡丹江に派出所を設 けるべく計畫を演て既に一 けるべく計量を演て既に一

所謂自由事業となつ その他のものに對 その他のものに對

國際ロータリ

の親書關係を民間の手で促進

の一人として出席するロータット しゃうと言ふ國際ロータリーの第五回太平洋大會が十八日 から三日間マニッに於て開催されるが、日本、朝鮮、満洲 からの出席者は十八名で代表 リッピン側に記念の日章

が しょう は 目下本店の方で は 目下本店の方で たが今後設立す 從つて對補投資に 説示を行び午後三時自動車に 記示を行び午後三時自動車に

言ふ新妥協案を提示するに

院

マニラで

様なるに鑑み、豫算審査期間成立に相當の時日を要する模談の後始末に剛しても妥協案

金約欵判決は

政府側の勝利

=司法長官言明=

十日午後五時三十分新京斎あ中の長岡關東局總長は九日大

ものとして注目されて居る 協の前途に関し暗影を投ずる を提出するに至つたことは妥 を提出するに至ったことは妥 豫算審查 十三日迄延期か

外 國 債 七二四五、七五大 外 國 債 一、四〇六、二九一 来穀證券 五一五、〇四八 の如し

> 長 醫

はまた満洲國が新しい企業 はまた満洲國が新しい企業 はまた満洲國が新しい企業 **會議を開かんとするもので** 修約とするために日浦經濟 にすべきものは 何か戦魔な監督干渉を受け居るため内地資本家が將來 を明文の上で規定し安心し やうであるから、これ等の 既は國家社會主義を行ふの 有して居る向もある、即ちるのではないかとの危惧を ではないかとの危惧がある 切に就て、兩國資本の統制 十三日まで延長することに決を更に二日間延長、即ち來る

川越對滿事務局次長から

針を説明

體的根本方針を明

神を堅持し、出來る限のの手 能みあく迄季関一致の根本精 脳部の意向は時局重大なるに **脳部の意向は時局重大なるに** 有力筋の觀測によれば政府首 昨今再び悪化を見つゝあるが (東京國通) 爆彈動議役始 くる政府政友關係

土壇場で打開か

政府政友 關係惡化 定することとなった 、九日本會議に諮り正式に ですることとなった

を立て今期議會の無事切扱 に変化無く結局最後の土壤場 に至る直前に打開の道が開か れるのではないかと見られて 居る

特許出願

必備品 應• 満洲に 奉天省警務廳衛生科推獎

編・ 一巻に現はる からざる

*國は容認すべし を東モンロー主義

作序を與へ、モンロー主義に 上り日本に對し南米を閉鎖し を関へ、モンロー主義に 上り日本に對し南米を閉鎖し を関へ、モンロー主義に は日本の移民を

大郎氏は郷の

長岡總長

靈廟で

てはそれこそお話にならぬがこれは無順炭でも本溪湖炭でもなく、質をいへば補鐵が駆むなみに変いたそうだから質にないなどもどうかといふと去年と殆ど髪りないといふと去年と殆ど髪りないといふと去年と殆ど髪りないといるとって、値段はどうかといるとま年と殆ど髪りないといるとま年と殆ど髪りないといるとま年と殆どを見ても世間を馬鹿にした話で、一般市民の非難にした話で、一般市民の非難にした話で、一般市民の非難にした話で、一般市民の非難にした話で、一般市民の非難にした。

北本調通」内蒙政治委員會 第三次大會は本月中旬百盟期 第三次大會は本月中旬百盟期 し、秘書長標王は関係方面に とに決定

次第見本をお送り致 します

と拠出し兩者の妥協 書の召集を公約す

剛金を二、三千萬

從來政府、政友に對 政府、政友間に暗影

動策を備へてゐる 動策を備へてゐる 政治委員會 本月中旬百

條新妥協案

型なことを非難し は一等非離の起るのはもち あんだ▼なるほどそういへば 今年の石炭と來ては實にお話 今年の石炭と來ては實にお話 にならない悪質なのは全く石 にならない悪質なのは全く石 にならない悪質なのは全く石 にならない悪質なのは全く石 だ、まして徳用炭などに至った、そんなのが随分多数にな して徳用炭などに至

して置かねばならぬちよつとした怪我でも大事にし新興端州圏に活躍する人々には何より身體を大切に 野券二十五銭封入御申込あり

家毎に敷個 ソレツミ云ふ間に應急繃帶 人毎に一個 是非!! お備へか

とらず數個を備へねば 必らず數個を備へれば 先づ一個をポケツトに 而して家庭の救急箱



消毒薬、消毒ガーゼ、脱 一團とせるボケツト用脂綿、油紙、繃帶を以て 五二八二話電五〇五一天奉替振

標準粉乳

「東京園通」 聖上陸下には 政務御多忙の折桁寸暇を御利 用自然科學を御研修遊ばされ 発生生物學に就では御造詣深 く幾多學界に誇るべき貴重な 今回またも四十後、椋鳥、駕 も関連なる資料を御融見にな り鳥類學上に重大な御質散遊 はされた由にて側近者はじめ ばされた由にて側近者はじめ ばされた由にて側近者はじめ

唯一の交通運輸機關とした

機理樂部(音響に開する事項 て下の三部を設けあり、 質響等の事項を集り附属とし

及び内外百官の官印を構造

40月一

四郷館(外頭語の通

正漢稿《右左 漢稿從《禮 二人人表 侍 品一一官 名名》 8 名名 智

の内部組織及び満人漢の

見るに次の加し

の式部職とを混合せるものに體部は日本の文部省と宮内省

明

慰問

袋を賞

つて

=

7

顔の日

御兩軍 (ハルハにて)



滿洲 國軍は外蒙

入巻の事實全然なき旨を明かにした。(東京國通)林陸相は七日午後の第四分科會に於て清水留三郎氏がハルハ廟問題に関し、東京國通)林陸相は七日午後の第四分科會に於て清水留三郎氏がハルハ廟問題に関し

大然寳庫開發で

有なるものあり、即ち牡丹江 方色としても特

土)

(B

御發見遊ばさる

朝

及宮政治

請 制 度 方 際

吉

儀制司一

滿一人、漢一人 漢各一人 正六品品 品品品

一等的式

聖上陛下

歩も侵工 言

發展を約束される牡丹江沿岸

を注文するとするも競争的 を注文するとするも競争的 を注文するとすること能は で事實上輸入商は或種製品 を注文するとする。

るに至るべきを以て結局一 機にカタログ取引をなすは 特殊の商賣上非常なる障碍 を生ずべし

上に難問題を投げてるるが共の先驅鐵道の觸手に依り民情思想的葛藤は今後の治安工作での汚名を除去出來れば文化思想的葛藤は今後の治安工作をの汚るを除去出來れば文化を開発した。 英國產業聯盟 日滿視察團報告書

(十三) 陽税又は生産費の都 持の必要を見逃すべからず 合上或極商品の輸入面白 る場合には英國製造業

らるるに至るべし日本に於 原料品とは本國より供給せ 方針に據れば或種の機械と の酷に闘し英國製造家は

店として活動し得る満洲関

選定せざるべから

代表者は現に鴻洲國にある

國に於て圓滿なる取引を爲

に於て日本の商社と協力せ るのみならず全極東市 國商社中には左記の 製品を日本市場に供給 成功したるが此等の

メハウス

格市場なるを以て英國製造権市場なるを以て英國製造を対した。所は、大学のは根本的に價 関に登録すべし蓋し將來絕(十四)商標は湿潤なく溝洲 る粉蔵を避くることを

場合以外は倫敦にて現金排

一、詞祭司は古體凶體大祀中る事を掌る

代タクシー 八七九番本

漢軍十六名。一次一次 **师人二名(二年变代)** の事務を掌る

C 表官に皇族の親王を任 の處なるを以て特に宜韻 に都は一種の財政を管理

は出納官の如き 状に関する一切

月部とは財政部の事にして、 総す内部の組織及び諸人、漢 終す内部の組織及び諸人、漢 一、堂生事は文書及ひ上奏に 関する事 清八二名、 清八二名、 清八二名、 清八二名、 漢八二名、 漢八二名、 漢八二名、 八一名、 漢八二名、

は五體蒸襲の儀に

晦澄に細する事一

爪顏

術術變

主員郎亦郎中

資證、四夷の朝

宮坂總太郎 竹下正三九 事文月 務用品 房

雇主と僱人

店員及び下級會社員に届はれ な安給料で自由自在に人を歴 な安給料で自由自在に人を歴 へるものと思込んであるので の労働をやつて居ます、なん ※※×趾につとめて居ますが をいる際は十二時まで ひます、犬猫を飼っ どうも大變です何とか然るべとまア十七時間の労働で誠に 履はれることになるんですがはれる者も自然それに推じて 密扶持で題はれたら後から層 ふと同様な これは履

上に多大の支障を來したが、

て強ち誤りではあるまいの一轉機も近き將來と見越し

ソ三國の接觸地

寧年駐屯 ○○隊が 平 康匪を撃退

電話三一問五番

京入船町四丁目廿九番地

■○○名は 成れば寧年駐屯〇〇

明である

キロメート 平齊

長吉村新成(假名)は参考

我務監督署屬官 一級体(各通) 佐曹 我務監督署屬官

天平

天がイヤ街 鍋さ 節 電話三三九一番

築養菓子

日米合同石油會社は米國製最新式機械を有し且二、三人の米人技師を履籍すングッドリッチ護護會社 て求むること能はざる原料が使用せられ且つ日本に於機使用せられ且つ日本に於 は米國原料を使用せ 優等清酒

電話四人式

咽喉貫通銃創を負離り込み強闘の精 取調べと共に

「大連関連」新興俱樂部に終む不正事件は収測べの進展に な不正事件は収測べの進展に り、七日午後雑誌社○○○計

随意 電話四六〇六番

科目 診療 花柳病科、肛門病科 外 科、產婦人科 外 科、產婦人科

差非弊店へ

入院 或 新京永樂町三丁目 都

五錢・十錢

クリ 奏が八 には 樂部に絡む 野三十九列軍までに

月三十一日大連署に對しその日九十八小澤榮大郎は去る一 詐欺取財事件

積資立本 儋圓全額拂込濟 億二千四百二十五萬圓

電話五六六番

賃金備取所 新發屯清和街 一一ヶ月分

東亞與《株式會社新京出張所新京特別市新發屯清和街第一〇一號質アバート 六十九圓前家賃

其他日滿一般法律事務滿 洲 國 商 標 登 錄 差 點 契 約 作 成

民事、刑事、訴訟、顧問

循環清淨機設置 安全・優美 新京説町新京本

フリージャ美容室 電話 六一〇九季中央涵大阪屋號向横町常警町一丁目八番地

公室町校の 全町小學校自治會の針供養は 全町小學校自治會の針供養は

がり種々餘異に異じ三時過ぎ 祭に使つた針とお供へを新京 祭に使つた針とお供へを新京

見があったが今でさ

平

荷車の迂廻道路

各關係者等尠からず持余す

本日報一般問題科二ヶ月券六 本日種一般問題科二ヶ月券六 本日種一般問題科二ヶ月券六 十銭、半年券一開七十銭、

今のところ許

明されるか否か

新京郵便局

変もあるま

いとの意向で余いとの意向で余

許可

か否か判らぬ

鐵道北からの

と答へた、これに依つて見る と外交官の國際結婚は原則上 野ましく無いと云ふにあるら

本のである同國書館は館内閲覧 を取る多く讃まれてゐる書籍 は小説、戯曲、文勇、語學、滿濃 は小説、戯曲、文勇、語學、滿濃

主作

対元にな

口時

月九回昼夜三四

「くらがり二十年の生活」

は本各から飛が出て後をとして問知の大俳優、その偉大 に躍進し更に舞台に立つては 丹下左鰭をやつて属手を出し たりした當代無比の人物、 たりした當代無比の人物、 たりした當代無比の人物、

れ記念公會堂 明朗漫二人旅の 夢聲、泥海男、甫のトリオ…

ける機を失してるたが、來る 十一日の紀元節をトし電城子 一時から盛大な設會式を奉行す るに決し失々案内狀が設せら れた、因に同日は余興に同地

は者六萬と見て約三人七分に 五△脈一二、七八九△離馬四 五△脈一二、七八九△離馬四 ・ 丁と△牛三、〇二八△馬七一

2

0

擁してゐる滿洲千脳株式會社率天著松町に宏大なる地域を

場設置か

滑水大會

新京に第二工

使用禁止

二、四兩日

應じ切れぬぱめ酸々新京に第 を告げる感況であるが奉天の を告げる感況であるが奉天の を告げる感況であるが奉天の

つた寛城不町會は設會式を學

十一日までの居畜敷は一萬六 十一日までの居畜敷は一萬六 日本十八頃といふ敷字を

超過するものと見られてゐる 11千四百三十三興十銭で屠畜 類の概算金額は八十意圓位で

式會洲

福株

今日晝夜一 П

九 すれば年度宋までには遙かに ・ 羊四九〇計二〇、七二五に比 ・ 羊四九〇計二〇、七二五に比 ・ 十四九〇計二〇、七二五に比

東る十七日全 競技が西公園 ので、同

四厢日間一般の使開リンクを奉行さ、職リンクを奉行さ

用を禁止す

午、夜六時から、尙本紙季讚かす事であらう、時間は豊正 ひますへ側引券持登金九十銭ご

滿洲國皇帝 蓄音機御下

中等學校に對して地及びラデオ受信器を御下場になる模様である、仄聞まるところによれば同計畫するところによれば同計畫するところによれば同計畫するところによれば同計畫すると全人の後年等學校に御下場になるものとみられる

本護朋な状態だつたが、七日の職算分科會で政友會の中村 高海氏の質問に對し、版田外

閱覽

る事は原則上は差支へない あ事は原則上は差支へない が、荷くも一國の外交官は 関家の機密に闘する事項を 取扱ふ關係上、本人が假令 でも他からも幾分還つた限 で見られる、殊に未だ結婚 で見られる、殊に未だ結婚 で見られる、殊に未だ結婚 とを考へて充分考慮さるべ

閲覧規定を参照下

余

13

外変官が外國婦人と結婚す

何的に回附をなす

敦化の火事

【教化】四日午前十一時半頃 北門外代加樓の温突式炊事場 から壁に引火して一時大騷ぎ をしたが日鴻消防隊の協力に

11

泥海男

11

元の佳節を卜して記念公會室日形家屯の永沼挺身隊尉監祭 青訓所生 に参列 建國記念式 組合せて美麗な 在校中の主なる

像定を變更 西廣場校 とになつてゐる 當日午後一

卒業記 念寫眞帖

一册八十銭で を以て三十冊乃至五十冊巡 関帯をニヶ月一圓位の側合 しては乙種閲覧料金を敬し 関体、市民學の開催 って参列するこ せられ、市内各

京神社で執り行ふ紀元節祭の 式次第は左の如くで所要時間 は約二十五分である 二月十一日 午前 九時一同参 三月十一日 午前 九時一同参 紀元節祭 新京神社 0

には氏を同件来京し各方面に 国つて建設地を秘密裡に物色 中であるが管現の際には一大 中であるが管現の際には一大

即風間宗六版田昻等の平五郎

帝 歌彩社

於內鮮滿各地出品共同主催第二回全鮮菓子

電話五十四九番新京東二條獨二條機化語

一等入賞名譽金牌受領

現 東野秀夫若水絹子突貫小僧新 非淳の演出になつてゐる 井淳の演出になつてゐる

慶乞ふ ・洗濯外交員 数名

交員急

募

京

洗布所 東

京京会

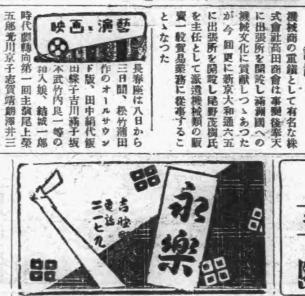
が酒は度

乳の

一合につき

錢づゝの割合

施 発 課 長 着 任 端 発 課 長 着 任 源 発 課 長 着 任 源 発 課 長 着 任 より、、問題は各自の持ち 水廉子尾上桃塞等の維新三劍 重四郎鈴村京子阪東勝太郎深 東西の北京子阪東勝太郎深 東京子の日保月像、澤 居住消息

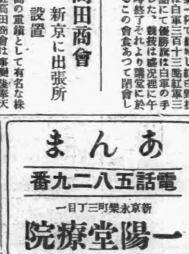


目品業營

问

陽

司



錦

ピル

經營

負

自宅

口

新京錦町三丁目七 新京錦町三丁目五 新京錦町三丁目五 太

BLACKTE

向田商會

NIT



□品質優良□

新京朝日通八一

記

電話六七九四番

話會 新京經濟想 来とかく不顕 音は前大垣舎

日を間違

旗押立てた西廣場校五年生

版のお暖々でさへあちらの館が、現に覧ケ騰の大会使美人グリーンが、現に覧ケ騰の大会使局景が、現に覧ケ騰の大会使局景

を | く外國婦人と結婚しない数に 一体窓ケ闘の御家風はなるべ のが十指に除る程あるので

ム頭八にに日

た西蘭電小器校五串年末組 に弾したて、『かを出迎へに に至つて、『かを出迎へに

を九日と厳選ひしてか、歳羽 別ひちがひか、八日である響 見ひちがひか、八日である響

ちであったが、

尾立電報局長

內地出張

外交官の妻君

金髪では困る

外相議會で答辯

△順書文庫並巡回文庫會社織ーは沿場中で最も安

線各郷市中どこよりも安いといふので現在の小費一合七銭 とにも暴騰した値上げしたいとこのにも暴騰しかつ沿線各地に較い、三倍にも暴騰しかつ沿線各地に較い、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上げについてあるが、この値上がについてあるが、この値上が出来る。

婚式

十一日発金官式 新京の膨脹競脱に伴ひ、新京と指呼の間に在る寛城子は北浦鐵路の乗替牒と云ふばかりでなくいろくくな意味でありの居住するもの多く敷軒の局にするもの多く敷料の居住するもの多く敷料の居住するもの多く敷料の居住するもの多く敷料の居住するもの多くり

全集物、其他貴甫圖書は場合二ヶ月四十銭但し辭

新京神社での

居

大阪府現住所等 十六番地戶輔

電 話

元節拜賀式 新京普通學校では十一日午前 ・ 一時より講堂に於いて祀元節 普通學校

新京中央電話局では目下新電 新京中央電話局では目下新電 三月中旬配布

▲峰萬造氏電月町から常盤町三丁目七十六號/二川上方へ 本未末友七氏線を被町から兵庫縣へ 本接三十三號へ 本接三十三號へ 本接三十三號へ 本接三十三號へ 本接三十三號へ

本の別正負氏(和泉町三丁目二十五號)次女貞子さん三十 一十五號)次女貞子さん二 日州生 十八番地)七日午前十一号 地)三女獅子さん三十英徽氏(住吉町九丁目

新春着尺新荷着 ふさん……わた類は

是非御用命を…!! 定評ある篠田へ! は、金中価かで買へるもんちゃな はある。いや、鯉の様といふもの はある。いや、鯉の様といふもの

そとへ、動かに彼をあけて、

さんばかりにヤニ下つてゐると、 さんばかりにヤニ下つてゐると、 さんばかりにヤニ下つてゐると、 さんばかりにヤニ下つてゐると、

すったが、大の手は強名のは、 かっと、 その手は強名のは、 なっと、 その手は強名のは、 なっと、 一日でも、 この上、 規に、 たとへ一日でも、 この上、 規に、 たとへ一日でも、 この上、 規に、 たとへ一日でも、 この上、 規に、 たとへ一日でも、 この上、 規にして でものにされ、 なったがなるもんか、 離にも満一本さい。

て可能(見える、こいつだけはめた。小性姿にして、女といふことだら、小性姿にして、女といふこと

た、治太夫さん、明日のことにした、治太夫さん、明日のことにした―よく目が醒めん。どうだしだーよく目が醒めん。どうだい

田澤印ᇓは、五時戦気に、10年 (六十六)

との際には、いつもの際に、門場と、例には、いつもの際に目がさめて見るの類に目がさめて見るの。

身を横たへてるた。

婆羅門

E H

俄 志秀

青井文藻堂

B 京

だ。つまり五百風で、づんと若返めつたにない、これが五百風で手ぬめつたにない、これが五百風で手ぬ した質がとして、近晩の人に警職では弱った容世の義理、火事を出たつて、質へるものではない。せ は、京大阪や東京まで掘したつてみたいだ。それにこんな美しい女 す人らずのおぼこは、 金で質はれるといふものだ。 郷一、こん

金と引かへに、散文と娘を返して 日進版、返事はどうでどざ

し様ちやな……えらう早いが、低」 「はい、和飲さま、借金搬ひにお 「ない、和飲さま、借金搬ひにお に五百職、耳を減ってございま す。利子代リに娘を照けて避き。 し娘を返さうと、鑑文にも書いても り娘を返さうと、鑑文にも書いても 治太夫の蘇飛車な言葉に二度びつ くりの態だった。 、橋の中の猛獣のやう

御申越しは是非

四十もちがつてゐると、

お待ち乗ねの 小大 親切家族本位溫順な人を御斡旋致 味のよい 東亞看護婦會

表替裏替 迅速叮嚀 疊 東洋 電話五三四六番 岡疊店 上町五丁 大 XX • XX • XXX • XXX • XXX • XXX • XXX • XXX • XXX

開店披露 書畵 新京祝町三丁目(太子堂筋向) 骨董



二九九一 强く育てよ

せら知御通開話電新 公出 案納 用係 貸支配人席 本田 宅代 支配 人名 為預 替金 係保 五八二 二九四四 六八二 六八一 HIIOH Ξ 天



「入院隨意

電話五七〇九番朝鮮人普通學校ノ西隣

離ライ 衙諸 用官公 卜商會出張 XXX • XXX •

一代診生並に看護婦人用・

本 梅迪那便局前

其他土木建築諸材料商

新京ダイヤ街老松町

電話長二九六十

五七番

• XXX •

痔疾科

ロイン中毒

7

ヘン、モヒ

店

野京中央通四十二番地

慶

應看

新京朝日通り八十一

(新京普通學校前)

電話三八八六番



天 新京ダイヤ街 ぶ 節 平鍋すこ す 電話三三九一番 支 (永樂町二) 町速浪連大店本



內科 小兒科 肥後弘子



上下水道。故障#!! O 版 版 北澤裝版所 番ー六一三話 変スマシ致 5 通過八年用神







四四



